

男女共同参画講演会を開催しました！

2月10日(日) 下野市と下野市女性団体連絡協議会の主催により、男女共同参画講演会を開催しました。『心と心を通わせて～男女共同参画～』をテーマに、アナウンサー・エッセイストとして活躍されている村松真貴子さんを講師にお招きして、お話をいただきました。

村松さんのお話は、大変わかりやすく、親しみやすいもので、会場の皆さんと早口ことばに挑戦したり、多くの笑顔が見られました。ときには、村松さんのお話に感動して、涙ぐむ場面もあり、約200名の参加者は、笑いあり、感動ありの心に残る講演でした。

講演会の詳細は市ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください！



ご長寿おめでとうございます 3名の方が100歳を迎えられました

今年2月、次の方が100歳の仲間入りをしました。
渡邊トヲ様(明治41年2月2日生、柴在住)
大徳 静様(明治41年2月7日生、烏ヶ森在住)
川中子 マツ様(明治41年2月11日生、特養ホームいしばし)

3人の方には、市から祝詞、記念品と祝金が送られました。また、特養ホームいしばしに入所されている川中子様には、市長が施設を訪問し、直接お渡ししました。

施設では、盛大にお祝いの会が開かれて大勢の入所者から祝福を受けていました。

いつまでもお元気にお過ごしください。



自主防犯団体へ知事から感謝状

去る2月18日(月)、県総合文化センターにおいて、安全で安心なまちづくり県民大会が開催され、その中で、自主防犯団体への感謝状の贈呈が行われました。

これは地道な自主防犯活動により、地域の安全安心の確保に貢献している団体に対して、栃木県知事から送られるもので、下野市においては次の6団体へ感謝状が贈呈されました。

- ・石橋北小学校PTA ・祇園小学校PTA
- ・国分寺小学校PTA
- ・国分寺地域安全パトロール隊
- ・栄町四丁目自治会パトロール隊
- ・祇園パトロール隊(下野市更生保護女性会)



栃木県元気な農業コンクールで受賞

農業経営の改善に成果を上げている農業者を表彰する「第一回栃木県元気な農業コンクール」(県、JA栃木中央会、下野新聞社主催)の表彰式が2月21日(木)に県公館で行われ、首都圏農業部門での最高賞であるとちぎ元気大賞(農林水産大臣賞)を大越一雄・歌子夫妻、下野新聞社長賞を藤沼昭夫・峰子夫妻が受賞し表彰を受けました。

大越さんは、消費者との交流を積極的に実施し、特別栽培米の直接販売や消費者からの意向を反映させる栽培などの工夫をしていることが、また藤沼さんは、有機資源の循環利用による持続性の高い農業に取り組むなど、経営・生産技術ともに優れていることが、地域農業の担い手として県の農業者の範となるような経営が評価されました。



下野市更生保護女性会員の6氏に栃木県更生保護女性連盟会長表彰

栃木県更生保護女性連盟新春のつどいが1月29日(火)、ホテル東日本にて行われ、本市更生保護女性会員の小平玲子氏(上台)、天野マサ氏(上大領)、海老原昭子氏(薬師寺)、小口悦子氏(上吉田)、本多文子氏(薬師寺)、瀬端シン氏(駅東)の6氏が、長年の活動功績を認められ、栃木県更生保護女性連盟会長表彰を受けられました。

また、現在も女性としての立場から地域社会の犯罪・非行の未然防止のための啓発活動を行うとともに、青少年の健全な育成を助け、社会福祉の増進に尽力されています。